

# 平成24年度楠栖保育所事業報告書

## 1 保育所の運営

(1) 定員 75名

(2) 年齢別・月別入所児童数（各初日現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	4	5	6	7	8	8	10	12	13	12	12	12	109
1～2歳児	36	37	38	38	38	38	38	38	38	37	38	38	452
3歳児	17	17	17	17	17	17	17	17	17	16	16	16	201
4歳児以上	29	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	27	336
計	86	87	89	90	91	91	93	95	96	93	94	93	1,098

(3) 職員数 平成24年度初 22名 平成24年度末 21名

(4) 職員の異動等

### ①採用

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H24.11.1	常非保育士		37	保育士資格	
H24.12.1	常非保育士		48	保育士資格	
H25.1.1	常非保育士		22	保育士資格	
H25.1.1	調理員		37		

### ②異動

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H24.9.1	常非調理員		45		配置換減→ルビニ保育園

### ③退職

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H24.7.31	常非保育士		20	保育士資格	
H24.10.31	常非調理員		37		
H24.11.30	常非看護師		46	看護師資格	
H24.12.31	調理員		25		

(5) 職員会議の開催状況

- ・職員会議は、毎月2回以上開催し、保育に支障のない範囲で職員が参加し、各クラスの様子や日常の保育の内容の確認、気づき、行事等の打ち合わせ、反省を行ったり今後の課題を話し合った。特に今年度は障がい児の認定をされていない配慮が必要な子に対するの対応の仕方について意見を出し合い共通理解に努めた。
- ・給食内容検討会（月1回以上）を開き、各クラスの嗜好や喫食状況を報告し合ったりして、乳幼児の健全な発育、発達に必要な栄養を確保するよう努めた。
- ・アレルギー除去食者の再確認状況を常に把握しミスがおきかないよう細かい配慮に努めた。
- ・会議内容は、会議録として記録し。全職員に閲覧して職員間の共通理解に努めた。

## 2 保育の実施状況

(1) 保育方針 保育理念「命を大切に」

乳幼児に最もふさわしい生活の場を提供し、子供の最善の利益を守り、豊かな心と身体を育む。

保育目標

1. 健康でのびのびと生活できる子どもを育てる。
2. 思いやりのある子どもを育てる。
3. みんな一緒に遊べる子どもを育てる。
4. 子どもの育ちを支える食育をすすめる。

(2) 保育時間 午前7時00分～午後7時30分（延長保育時間 午後6時31分～午後7時30分）

(3) 保育内容

- ◎保育課程に基づき、子どもの情緒が安定する最もふさわしい生活の場を提供出来るよう環境を整え、一人ひとりが自己を発揮して活動できるように促していった。
- ◎年齢に応じた基本的な生活習慣を身に付けさせる為の介助や言葉かけを行い、自立心を養った。又、遊びの中で集団生活に必要なルールを知らせていった。
- ◎朝の体操・かけっこ・冬はマラソンを取り入れ、手洗い・うがいの徹底をし健康管理に努めた。
- ◎体育教室、なわとび、プール指導、体操等ですすんで体を動かし心身の発達や体力増進を図った。
- ◎緑の山に囲まれた広い園庭で戸外遊びを中心に十分に体を動かし、薄着の習慣を身につけさせながら心身の発達や体力増進を図った。
- ◎漢字保育を今年度より講師を招いてアドバイスを受けながら10分間指導を行った。7月の保育参観では日頃の子どもの様子では見れない集中している子ども達の姿に大変感動された。また「ほめる」ことで満足感を味わい子ども達の自信へとつなげていった。年長児は姉妹園5ヵ園のカルタ大会を目標に日々練習に励んだ。その結果諺カルタは優勝する事ができた。
- ◎乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防として乳児の午睡時に10分間隔でタイマーをセットし、触診をしてチェック表に記録するとともに、うつ伏せ寝はやめさせ使用する午睡用布団は必ず固めの物を用意していただいた。SIDSが保護者の喫煙等での影響がある旨を伝え協力していただいた。
- ◎バスハイクや園外散歩を行い、海や山の自然を肌で感じ、また地域の人々とふれあいを持つ事が出来た。
- ◎地域的にカトリック信者が多くクリスマスを大切な日とする習慣が根付いている。12月19日開催のクリスマス会では40名の米海軍の方々に来所していただきサンタクロースの姿に扮していただいたりしながら異文化交流を楽しむことができた。
- ◎地域の小学生と交流する中で、優しく接してもらったり、世話をされることで尊敬の気持ちを持ったり、小学校へ入学する期待や喜びを持つことが出来た。また、卒園までに地域の小学校と連絡会を持ち、情報を交換したり、保育所児童要録を提出することでスムーズな進学に向けての努力をした。
- ◎地元の畑の地主さんの御好意で一年中畑を貸して頂き、サツマイモ、大根、ジャガイモなどの野菜を植え、収穫の喜びと食物の成長を体験出来るようにした。また、稲作にも挑戦し、残念ながら収穫は出来なかったが、米作りへの関心と大変さを感じる事が出来た。
- ◎5月の「こどもの日」を前に保護者の方々の協力により鯉のぼりを園庭に設置した。海風が強い場所なので鯉のぼりが空高く泳ぐ姿に子ども達は大変喜び来所される保護者と共に子ども達の成長を願った。
- ◎PDCA会議  
日々の保育の確認や問題点等をクラス別に話し合い翌週のねらいを立てた。そのことにより共通意識が高まり保育者の質の向上や保護者支援につなげる事が出来た。

(4) 外部講師

- ・ 幼児体育教室指導 — 講師名  
幼児体操指導 毎週金曜日 午前10時～ 月3回 年30回
- ・ 交通安全協会指導員 ————— 交通ルール、マナー 7/17 10/3 1/15
- ・ 保健師 ————— ブラッシング指導 6/6
- ・ 読み聞かせの会「さくらんぼ」 — お話の楽しみ方 1/17

(5) 実施した特別保育事業名

◎延長保育推進事業

◎延長保育促進事業

◎障がい児保育事業

◎休日保育（自主事業）

(6) 実施した主な行事 別紙1

3 職務分担表 別紙2

4 食育計画

(1) 食育の実施状況

◎食育年間行事計画表に基づいて保育所の畑に野菜の苗を植えて水やり等世話をしながら育てていくことで収穫する喜びを味わい、その野菜を給食の食材として取り入れ偏食を無くしていった。

◎地域の方のご指導をいただきながら米作り体験をしたが鳥類にやられ収穫は出来なかった。

(2) 給食の実施状況

◎健全な食生活を送るために「食育」の柱として給食をとらえ、保育所の畑で育てた野菜を収穫して、給食の食材となり子ども達の喜びとなった。食を楽しむ心を育むことができた。

◎アレルギー体質の子どもには、アレルギー除去食依頼書としてアレルゲン検索（査）報告書を提出していただき、家庭との連絡を取り合いながら除去食で対応した。（3歳児1名 1歳児4名 0歳児2名）アレルギー除去食はネームがはいたトレイに個別に配膳をし担当保育士が調理員に確認しながら提供するようにした。アレルギー児の情報はクラス担当保育士だけでなく職員全体で把握をし誤飲などの事故防止に努めた。

◎手作りおやつは甘味料を控え、なるべく自然の甘味で仕上げた。

◎噛む力を育てる為噛みごたえのある食材を使用したり食材の切り方に工夫した。

◎食前後の挨拶を感謝していただくという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや行儀面の意識を高めることができた。

◎毎日の給食の献立を展示し、お迎えの保護者の方々に見ていただき親子の楽しい話題をなした。

◎毎月1回の給食内容検討会では、現場の保育士が子どもたちの喫食状況等を給食担当に知らせるとともに旬の食材についても話し合いをして翌月の献立に反映した。

◎今年度1月より針尾福祉会5ヵ園の給食担当者が集まって献立の検討会を行い、共通の献立を調理するようになった。今までの園独自の献立内容と異なり子ども達の喫食状況に変化が見られた。

(3) 乳児

家庭での離乳食の進行状況に合わせて進めていった。食材はまず家庭で口にしたものを取り入れることを心がけ連絡を密に取り合った。その後、徐々に保育所で使用したい食材等を家庭で摂取していただくようお願いし使用食材の幅を広げることが出来た。アレルギー体質の子どもには、その子どもに合った食材、ミルクの使用を行った。

(4) 1～2歳児

完全給食に加え、9時と15時のおやつを提供した。

(5) 3歳児以上

副食給食と15時のおやつを提供した（主食は各自自宅より持参）

(6) 15時のおやつ

週3～4回、手作りおやつを提供した。

(7) 延長保育児を対象に19時以降におやつを提供した。(無料)

## 5 健康管理の実施状況

### (1) 児童

#### ①小児科

年2回(5月30日、10月30日)保育所嘱託医による健康診断を実施。診断当日、心雑音が一人指摘を受けたが経過観察となった。

#### ②歯科

年1回(6月20日)保育所嘱託歯科医による歯科健診を実施。当日、全園児受診をすませた。虫歯治療を要する子が多かった。

③年2回(5月、10月)ぎょう虫検査(全児童)と尿検査(3歳児以上対象)を実施。異常があった園児には保護者へ連絡し病院での処置をお願いした。

④毎月、身体測定を行ない、計測値は身長体重測定表に記入。

⑤毎月、保健衛生だよりを発刊。

健康管理や感染症などの注意を促した。

⑥感染症流行の兆しがある場合等は臨時号を発刊し、保護者に周知した。

### (2) 職員

#### ①定期健康診断(H24.7.31)

西九州健康診断本部診療所より、全職員(臨時職員を含む)に健康診断を実施。検査実施日現在35歳・40歳以上(8名)の職員に血液検査を実施。診断の結果全員就業可の診断であった。

#### ②検便

月1回、専門業者に依頼し、『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(0-157)』の検査を全職員(臨時職員を含む)に実施。毎回、異常なかった。

## 6 非常災害危険防止等防災訓練の実施状況

### (1) 総合防災避難・消火・通報訓練等。

月1回、避難・消火・通報訓練を必ず実施し、地震、水害等を想定した話しをして状況に応じた誘導や避難することの重要性などを指導した。12月10日に佐世保市消防署佐々出張所、消防署長立ち会いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に消火器を使つての消火訓練も実施した。避難時や誘導時、または消火の際の留意点を再確認することが出来た。

### (2) 防犯訓練

日々の防犯については長崎総合警備(株)に委託。さらに非常事態に備え110番通報装置を設置。職員会議で防犯訓練について話し合い、合言葉を決め年7回不審者出現を想定した防犯訓練を行った。

### (3) 救急救命法

AEDの使用法及び心肺蘇生法、人工呼吸法を佐世保市消防署佐々出張所より来園してもらい講習会を行った。

### (4) 火災報知機 自主点検・業者点検

### (5) 非常通報機器の業者点検(年2回)

### (6) 交通安全

佐世保市交通安全対策課より、年3回、交通安全指導員の派遣を依頼し、横断歩道の渡り方など交通ルールを紙芝居パネルシアターゲーム等を使って楽しく学んだ。園外散歩時には、保育士が散歩中と明記してある蛍光色パーカーを着用し、キャップ帽を被ることで、子どもたちの周り(人・車)に知らせるなど、

安全に留意しながら行った。また、交通安全指導で学んだ交通ルールを活用し、実施指導が出来た。交通指導の仕上げとして就学児は交通公園に出向き交通ルールを学ぶことができた。

(7)「ヒヤリ・ハット」ノートを作り保育士の意識を高め未然に事故を防ぐように努めた。

## 7 地域団体・施設・住民と実施した交流事業

年月日	交流団体・施設名	内容
H24. 6. 26	地域一般老人及び園関係の老人	芋さし遠足
8. 8	地域一般及び地域の幼児・児童	夏祭り・おばけ大会
9. 9	地域一般老人及び園関係の老人	矢岳地区敬老会参加
9. 16	地域一般老人及び園関係の老人	楠泊地区敬老会参加
9. 29	地域一般老人及び園関係の老人 地域一般及び地域の幼児・児童	運動会に招待・交流 〃
10. 10	地域一般老人及び園関係の老人	ふれあい会(交流会)
10. 20	地域一般及び地域の幼児・児童	学童バザーに参加
11. 1	地域一般老人及び園関係の老人	芋掘り遠足
12. 1	地域一般老人及び園関係の老人	もちつき大会
12. 17	地域一般老人及び園関係の老人	グループホーム徳ちゃん慰問

◎地域の方々を園に招き、地域行事の‘はなたこ’‘もぐらたたき’を行って、子ども達に伝統行事を体験させることが出来た。

◎ふれあい会や芋掘りなどの行事、また、年4回の地域の敬老会や介護施設の慰問を通して、老人と交流する中で老人へのやさしさ、いたわりの気持ちを育てることができた。

◎毎年11月に開催される「小佐々地区文化祭」に年中、年長児の作品を出展し、踊りを披露したり地域の文化活動に参加したことで保育所の様子を知っていただき地域全体での子育てにつながった。。

## 8 研修

年月日	研 修 会 名	参加者名
H24. 4. 23	長崎県保育協会 食育研修会	
5. 10	日本幼児教育研究会 運動会実技研修会	
5. 18	長崎県保育協会 初任者研修会	
6. 7	長崎県保育協会 保育士研修会 I	
6. 12	佐世保市保育会 職員研修会	
6. 12	〃	
6. 16	長崎県保育協会 地区別保育士研修会	
6. 16	〃	
6. 18	長崎県保育協会 保育所長研修会	
6. 19	〃	
7. 5	長崎県保育協会 保育士研修会 II	
7. 17	幼児教育センター 幼児教育研修会	
7. 21	長崎県保育協会 保育士部会研修会	
7. 27	佐世保市保健所 調理師研修会	
8. 23	長崎県保育協会 主任保育士研修会	

8.29	佐世保市保育会 給食部会研修会	
9.5	長崎県保育協会 保育士研修会Ⅲ	
9.8	幼児教育センター 調理担当者実技研修会	
10.25	長崎県保育協会 看護師研修会	
10.25	長崎県公園緑地協会 遊具の安全に関する講習会	
10.25	幼児教育センター 父親育児促進子育て講演会	
11.1	幼児教育センター 実技講座 乳幼児の心肺蘇生	
11.8	〃	
11.15	佐世保市保育会 給食部会研修会	
11.17	幼児教育センター 子育て講演会	
11.17	〃	
11.30	佐世保市保健所 給食施設従事者食品衛生講習会	
12.12~14	長崎県保育協会 中堅保育士研修会	
H25.1.19	佐世保市保健福祉部 食育実践者研修会	
2.2	長崎県保育協会 給食担当者研修会	
2.19	佐世保市保育会 給食部会研修会	

(2) 保育所内研修の実施状況

◎年間8回講師を招いて漢字保育についての研修を行った。毎月の指導計画に従って各クラス毎に保育を行い、その後に講師のアドバイスを受けながら資質向上につなげていった。

◎職員会議内で研修に参加した各職員の研修報告をもとに疑問点・質問・保育に関する情報などを取り入れた。

◎保育運営マニュアルの勉強会を行い、日々の保育に向けて保育士間の共通理解に努めた。

◎法人の園長・主任会・調理員会を開き、各園の様子・保育内容・給食献立内容・保護者への対応・衛生面などについて話し、問題点などはアドバイスを受けるなど創意工夫して進めた。

◎危機管理アドバイザーを招き地震災害の研修を行った。全職員が参加することで共通理解をすることが出来た。また研修内容をもとに防災用の非常時用品の見直しを行った。

9 保育研修生・中学生職場体験の受入状況

(1) 保育研修生・ボランティア生

期間	学校名・学年	備考
H24.8.1~8.10	中村学園大学短期大学 2年	1名
H25.2.12~2.22	九州女子大学 3年	1名
H25.2.18~3.2	東海学院大学 3年	1名

(2) 職場体験学習

期間	学校名・学年・氏名	備考
H24.9.11~9.14	佐世保市立小佐々中学校	6名

10 実施した施設設備

(1) 施設の改築・修繕(100万以上)

年月	工事名	金額

(2) 固定資産物品(10万以上)の購入

年 月	物 品 名	金 額
H24. 5. 29	ピアノ K-2 2台	780,000
H24. 7. 12	冷蔵庫 HF-752	328,650
H25. 3. 11	園児バス キャラバン	623,333

1 1 意見・要望・苦情・不満処理受付状況

意見・要望・苦情・不満受付件数 0件

## 平成 24 年度 楠栖保育所行事

実施年月日	行 事	実施年月日	行 事
H24. 4. 2	入所・進級式	9. 15	バスイク(年中・年長)最西端公園
4. 16	バスイク(年長) きららパーク	9. 16	楠泊地区敬老会参加(年長)
4. 18	防犯訓練	9. 25	防災訓練
4. 19	バスイク(年長)佐々神田保育園	9. 29	運動会
4. 20	4 月お誕生会	10. 3	交通安全教室
4. 26	防犯訓練	10. 10	ふれあい会
5. 8、9	ぎょう虫・尿検査	10. 10、11	ぎょう虫・尿検査
5. 9	バスイク(年中・年長)きららパーク	10. 15	バスイク(年中・年長)小佐々かかし見学
5. 16	防犯訓練	10. 18	10 月お誕生会
5. 18	5 月お誕生会	10. 30	防犯訓練・内科健診
5. 25	親子遠足	10. 31	防災訓練
5. 29	バスイク(年長)佐々皿山公園	11. 1	芋掘り遠足
5. 30	内科健診・防災訓練	11. 9	小佐々地区文化祭作品出展(年中・年長)
6. 6	ブラッシング指導	11. 11	小佐々地区文化祭出演(年中・年長)
6. 9	バスイク(年中・年長)佐々神田保育園	11. 15	11 月お誕生会
6. 12	バスイク(年中・年長)きららパーク	11. 23	お遊戯会
6. 20	6 月お誕生会・田植え体験	11. 26	バスイク(年中・年長)スピカ
6. 23	バスイク(年中・年長)海きらら	11. 27	防災訓練
6. 25	防災訓練	11. 28	バスイク(年中・年長)みかん狩り
6. 26	芋苗植え遠足	12. 1	もちつき会
6. 28	歯科検診	12. 10	総合防災訓練
6. 29	バスイク(年中・年長)冷水岳	12. 17	バスイク(年長)矢岳グループホーム慰問
7. 6	七夕集会・保育参観	12. 18	楠泊敬老会招待(年中・年長)
7. 10	バスイク(年長)ハウステンボス	12. 19	クリスマス会
7. 13	バスイク(年中・年長)相浦総合プール	12. 20	小佐々介護施設慰問
7. 17	交通安全教室	12. 21	12 月お誕生会
7. 19	バスイク(年中・年長)相浦総合プール	H25. 1. 15	交通安全教室
7. 20	7 月お誕生会	1. 17	さくらんぼ読み聞かせ会
7. 25	防犯訓練	1. 18	針尾福祉会 5 ヶ園カク大会
7. 31	防災訓練	1. 21	防犯訓練
8. 8	夏まつりごっこ	1. 22	1 月お誕生会
8. 21	8 月お誕生会	1. 23	防災訓練
8. 25	防災訓練	1. 31	カルタ大会
8. 30	防犯訓練	2. 1	節分集会
9. 9	矢岳地区敬老会参加(年長)	2. 7	こま回し大会
9. 13	9 月お誕生会	2. 13	2 月お誕生会



2.22	マラソン大会	3.23	卒園式
2.23	防災訓練	3.26	防災訓練
2.26	針尾福社会 5 ヲ園サッカー大会		
2.27	防犯訓練		
3.1	ひなまつり会		
3.6	3月お誕生会		
3.8	なわとび大会		
3.9	バスケ(年長)森きらら		
3.19	バスケ(年長)交通公園		
3.21	お別れ会		

## 平成 24 年度職務分担表

楠栖保育所 H25.1.1

職名及び氏名	職 務 内 容
所 長 渡邊 エミ子	1 理事会の決定事項の執行 2 運営管理（人事、労務、施設、防火） 3 保育業務の管理 4 財務管理 5 職員の資質向上（研修） 6 関係機関、保護者会等との連携、及び地域活動
主 任 保育士	1 所長の補佐 2 職員相互の連携 3 保育計画の作成及び保育関内容の指導助言 4 保育所内研修の企画及び指導 5 保育所行事に関する計画及び指導 6 保健衛生に関する計画及び指導 7 給食に関する指導助言 8 職員会議の計画と実施
保育士 共 通 事 項	1 指導計画の作成 2 保育実務 3 保育に関する記録 4 在所児の健康と安全管理 5 調理員との連携 6 保護者との連携及び指導 7 保育所だよりの作成
保育士	* すみれ組の担任
保育士	* たんぼぼ組の担任
保育士	* ちゅうりっぷ組の担任
保育士	* もも組の担任
保育士	* ひよこ組の担任
保育士	* たまご組の担任
保育士	1 共同遊具の整理、整頓、点検 2 保育所内外の掃除の点検
保育士	1 保育材料に関すること 2 図書管理 3 備付物品に関すること
保育士	1 交通安全及び避難訓練に関すること
保育士	1 衛生推進に関すること
保育士	1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備、保管 3 健康診断及び歯科検診、ぎょう虫、尿検査に関すること 4 検便に関すること
保育士	1 延長保育促進事業に関すること
調理員	1 献立の作成、及び給食材料の発注、検収 2 給食人員の把握 3 調理、配膳 4 炊具、食器の保管 5 給食事務 6 保育所内外の清掃、整頓に関すること
嘱託医	1 在所児の健康診断 2 在所児の健康に関する指導
嘱 託 歯科医	1 在所児の歯の検診 2 在所児の歯の健康に関する指導